

ビレイの基本



パートナーチェックをする！



常にクライマーの動きに
注意する



末端側のロープから
手を放さない

GRIGRI EXPERIENCE



機能の原理



カム

カムが通常のポジション
ロープが流れる



クライマー側のロープに
テンションがかかる

末端側のロープを握ること
により、カムが回転して
ロープを挟み
ロープにブレーキがかかる

**末端側のロープ
から絶対に
手を放さない**

通常のビレイポジション

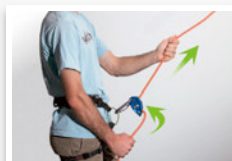
ペツルのビレイデバイス全てに共通する適切なビレイ方法です。



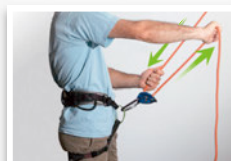
etc...



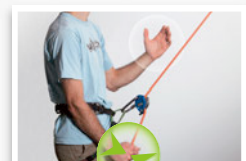
末端側のロープ
から絶対に
手を放さない



ロープを繰り出す



ロープをたぐる



フールを止める

素早くロープを繰り出す

クライマーの動きをよく見て、タイミングをはかります。



壁側に動く

右図の
方法を使う



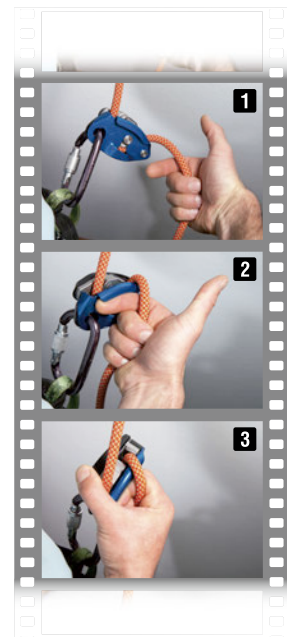
親指でカム
を押さえる

ロープは
握ったまま
(最低 3 本
の指を使う)

▶ クライマーがフールすると:

- 末端側のロープを握る
- カムが上に引かれてロープを挟み、
ブレーキがかかる

フールが止められる



1

ロープを
握る

2

人差し指で
グリグリを支える

3

親指でカム
を押さえる

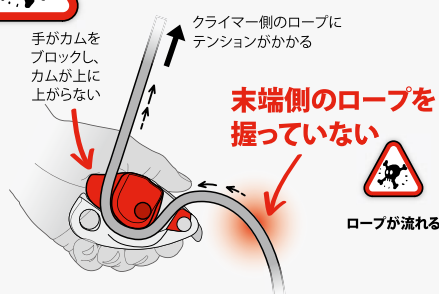


この方法は必要な時に一時的に行うものです。クライマーがクリップしたら通常のビレイポジションに戻さなければなりません。グリグリに触れたままの状態であると、ミスの原因になります。



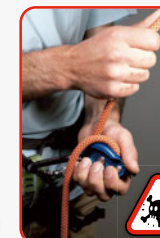
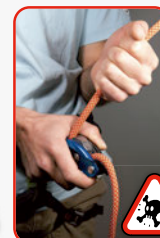
末端側のロープから絶対に手を放さない

間違いの例:



末端側のロープを
握っていない

ロープが流れる



▶ クライマーがフールすると:

- 末端側のロープを握っていない
- 反射的にカムを握ってしまう
(カムが下がったままになる)
- ロープが流れる

**クライマーが
グランドフール
してしまう!**